

### 経営特講 III【ブランド経営とCSR】

担当：工藤 正敏 コーディネーター：谷口 浩二  
(2年～ 後期 2単位)

#### 授業のテーマ・目標

ブランド (brand) は、牧童が自分の牛を他人の牛と取り違えないように「焼き印を押す」という言葉 (Burned) から派生したそうです。

ブランドは、商品や企業の価値、イメージを高め、我々の消費行動に大きな影響を与えます。ブランド戦略とは、企業や製品・商品、サービスに対する顧客のブランドイメージを高め、その企業や製品に対する信頼度、愛着度を高める経営戦略のことです。

講座では、ブランド経営における成功企業 (日本を代表するリーディングカンパニー、行政との連携でブランド確立に成功した中小企業、躍進するベンチャー企業) や、CSR活動の先進企業からの講師を招き、企業活動を具体事例としながら、ブランド戦略やマーケティング活動とCSR活動、及びその関連性のほか、グローバルイゼーション、法令順守といった企業社会のキーワードを学び、これからの社会や人間、自身の生き方について探求します。

#### 授業の内容

- |           |             |                   |                                  |
|-----------|-------------|-------------------|----------------------------------|
| 1. 9/14   | オリエンテーション   | ブランド経営論と企業の社会的責任論 |                                  |
| 2. 9/21   | ブランド経営論 I   | 企業にみるブランドマーケティング① | : 日本ロレアル株式会社                     |
| 3. 9/28   | ブランド経営論 II  | 企業にみるブランドマーケティング② | : NTT DOCOMO                     |
| 4. 10/5   | ブランド経営論 III | 新規事業仕掛けの舞台裏①      | : 株式会社 インターナショナル<br>ラグジュアリー メディア |
| 5. 10/12  | ブランド経営論 IV  | 新規事業仕掛けの舞台裏②      | : キヤノンマーケティングジャパン                |
| 6. 10/19  | ブランド経営論 V   | 新規事業仕掛けの舞台裏③      | : 株式会社読売広告社                      |
| 7. 11/2   | ベンチャー論 I    | 事例研究 ①            | : シー・エー・モバイル                     |
| 8. 11/9   | ベンチャー論 II   | 事例研究 ②            | : シー・エー・モバイル                     |
| 9. 11/16  | ベンチャー論 III  |                   | : 株式会社マイフロンティア                   |
| 10. 11/30 | 企業発展論       |                   | : 株式会社大和総研                       |
| 11. 12/7  | 社会責任論 I     | CSRへの取り組み①        | : 東京ガス 株式会社                      |
| 12. 12/14 | 社会責任論 II    | CSRへの取り組み②        | : 株式会社明治                         |
| 13. 1/11  | 社会責任論 III   | CSRへの取り組み③        | : 株式会社みずほフィナンシャル<br>グループ         |
| 14. 1/18  | 事例研究 I      | ブランド経営とCSR        | : ソニー株式会社                        |
| 15. 1/25  | ディスカッション    | これからの企業と社会と自分     |                                  |

※授業の適切な回において、企業からの外部講師を招き、具体的な企業活動事例が紹介されます。

(外部講師は確定次第発表)

#### 準備学習

授業に来て頂く外部講師の企業情報について事前調査すること。

#### テキスト・教材

基本的なテキストと教材は、そのつど配布または指示します。

#### 成績評価の方法・基準

授業時の小テストとレポート成績によって総合的に評価します。

#### 参考書

授業時に適宜指示します。

#### 注意事項

※本講座はネットワーク多摩単位互換科目 (提携講座) です。

※4年生が履修した場合にはネットワーク多摩単位互換科目として単位認定されます。